

令和6年度 学校評価計画書

学校名	三田市立けやき台小学校
-----	-------------

1 学校教育目標

夢に向かって 堂々と歩む子の育成
～あきらめず挑戦し 自尊感情を高めるけやきっ子～
元気で明るい子・やさしく素直な子・興味を持ち、伝え合って学ぶ子
けやきのA(エース)をめざせ!

2 今年度の重点目標

- ・本に親しむ子の育成を図る
- ・あかるくあいさつができ、笑顔と歌声があふれる学校
- ・児童の自治的な活動を支援する
- ・ICT機器を効果的に活用した主体的・対話的で深い学びにつながる授業の工夫改善を行う
- ・多様な教育的ニーズにこたえられるよう組織で対応し、すべての子どもたちが安心して学べる教育環境の充実を図る(ユニバーサルデザイン化)
- ・業務改善・校務及び行事のスリム化による勤務時間の適正化を図る

3 自己評価項目

分野・領域	評価項目(取組内容)
教育目標・教育方針	教育目標及び教育方針、学校重点目標が、児童や地域、学校の実態や、教育課題に即応している。
	めざす児童像、教師像、学校像の具現化に向け、本年度の学校重点目標を意識した指導ができています。
教育課程	教育課程の編成(週時程・日課表・行事等)は適切である。
	各教科・領域における授業時数は適切に確保できている。
学習指導	各教科の基礎的・基本的な内容を確実におさえ、評価の基準を定め、指導方法を工夫して理解の徹底を図ることができている。
	確かな学力を身に付けさせるように、自ら学習する意欲を高めると共に、工夫ある授業づくりに努めている。
	全国学力・学習状況調査の結果等をもとに、個々の児童の到達段階の把握に努め、一人ひとりの基礎学力づくりに取り組んでいる。
	ICT機器を効果的に活用した主体的・対話的で深い学びにつながる授業の工夫改善を行う。
	夢を持ち、挑戦する意欲を育てることができている。
生徒指導	学校いじめ防止基本方針に基づき、校長・教頭の指導のもと、全職員が連携し、問題行動や不登校、いじめ等の問題に組織的に取り組んでいる。
	あいさつや清掃、その場に適した言葉遣いなどの基本的な生活習慣・マナーを確立するように指導できている。
特別支援教育	特別な配慮や支援を要する児童の内面的理解に努め、指導に活かしている。
	学校や関係機関、家庭との連絡調整を図り、支援体制を充実させている。

保護者、地域住民との連携	PTA・地域ボランティアとの連携により、教育環境整備を行い、地域の核となる学校づくりを進めている。
学力向上指導改善	「学びに向かう力を育てる」算数科の授業づくりを行い、「思考力の育成」に努めている。
	すこやかな体づくりをめざした取り組みを行えている。
	自主的により良い学校づくりに取り組もうとする児童を育てることができている。
保健・安全管理	読書好きの児童を育てることができている。
	児童の心身の健康への適切な対応に向け、発達段階に応じた個別の保健指導を行っている。 校内では施設点検を定期的の実施し、校外では保護者・地域と連携して、児童の安全を守る取り組みができている。